

# fc2blog コード手動調査

[付録](#)

[下位互換性のない変更点](#)

[PHP 7.0.x で推奨されなくなる機能](#)

## PHP 7.3.x から PHP 7.4.x への移行

下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Github 内 確認	利用有無	修正の必要有無	チェック方法	備考
配列でない値を配列スタイルでアクセスした場合	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。 配列形式でアクセスしている変数が全て配列かどうかを確認する必要がある。
get_declared_classes() 関数	ok	無	無	git 検索	-
fn キーワード	ok	無	無	git 検索	-
ファイルの最後の <?php タグ	ok	無	無	git 検索	-
ストリームラッパー	ok	無	無	git 検索	-
シリアル化	ok	無	無	git 検索	-
パスワードアルゴリズムの定数	ok	無	無	git 検索	-
htmlentities() 関数	ok	有	無	git 検索	既存エラーの吐き方が変更されたため、修正不要。

fread() および fwrite() 関数	ok	無	無	git 検索	-
BCMath	ok	無	無	git 検索	-
CURL	ok	無	無	git 検索	-
日付と時刻	ok	無	無	git 検索	-
Intl	ok	無	無	git 検索	-
MySQLi	ok	有	無	git 検索	組み込みサーバの場合の機能が削除されただけなので、修正不要。
OpenSSL	ok	無	無	git 検索	-
Regular Expressions (Perl 互換)	ok	無	無	git 検索	-
PDO	ok	無	無	git 検索	-
リフレクション	ok	無	無	git 検索	-
Standard PHP Library (SPL)	ok	無	無	git 検索	-
Tokenizer	ok	無	無	git 検索	-

変更された関数 →PHP 公式に変更点の記載無し

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	修正の必要有無	チェック方法	備考
-	-	-	-	-	-

## PHP 7.2.x から PHP 7.3.x への移行

下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	修正の必要有無	チェック方法	備考
ヒアドキュメント / Nowdoc の終了ラベルの解釈	-	-	-	-	-
switch の制御フローを変更する continue 文は警告が出る	ok	無	無	git 検索	switch に対する continue は利用されていないため、修正不要。
ArrayAccess を実装したオブジェクトに対する、数値文字列キーの解釈が厳密に	ok	無	無	git 検索	-
static なプロパティが参照の代入によって分裂しなくなった	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。Extends したクラスにある static 変数に上書きするような処理がないか確認する必要がある。
配列から返される参照とプロパティのアクセスは、即座に分割される	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。配列の値を計算に利用している最中にその配列の値を代入して書き換えるような処理があれば影響を受ける。
Traversable への引数のアンパックを整数でないキーで行うことはサポートされない	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。関数の引数を関数で埋めるような処理の洗い出しが必要。
その他雑多な変更	ok	有	無	git 検索	文言変更などのため、修正不要。

BCMath	ok	無	無	git 検 索	-
IMAP, POP3 および NNTP	ok	無	無	git 検 索	-
マルチバイト文字列	ok	無	無	git 検 索	-
MySQL 改良版 拡張モジュール	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。 PDO::ATTR_EMULATE_PREPARES=>false に設定されているため、DATETIME 系の秒部分にあたる小数点以下の数値が帰ってくるようになっているが、これが既存処理に影響するか不明。
MySQL 関数 (PDO_MYSQL)	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。上記関連の変更点のため、同上。 PDO::ATTR_EMULATE_PREPARES=>false に設定されているため、DATETIME 系の秒部分にあたる小数点以下の数値が帰ってくるようになっているが、これが既存処理に影響するか不明。
リフレクション	ok	無	無	git 検 索	-
Standard PHP Library (SPL)	ok	無	無	git 検 索	-
SimpleXML	ok	無	無	git 検 索	-

変更された関数 →PHP 公式に変更点の記載無し

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	修正の必要有無	チェック方法	備考
-	-	-	-	-	-

## PHP 7.1.x から PHP 7.2.x への移行

下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Git hub 内 確 認	利 用 有 無	修 正 の 必 要 有 無	チ エ ツ ク 方 法	備 考
number_format() は負のゼロを 返さない	ok	無	無	g i t 検 索	-
オブジェクトと 配列の型変換 における数値 キーの扱い	ok	-	-	-	オブジェクトの取扱いが柔軟になっただけなので、修正不要。
get_class() に NULL を渡せない	ok	有	無	g i t 検 索	NULL を渡していないので修正不要。
countable では ない型をカウン トしたときの警 告	ok	有	有	g i t 検 索	警告なので修正しなくても動作するが、利用箇所がある。 <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/controller/user/entries_controller.php#L434">https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/controller/user/entries_controller.php#L434</a> <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/controller/user/entries_controller.php#L434">https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/controller/user/entries_controller.php#L434</a>
ext/hash がリ ソースからオブ ジェクトへ	ok	無	無	g i t 検 索	-
SSL/TLS のデ フォルトの改善	ok	無	無	g i t 検 索	-

gettype() にクローズ済みのリソースを渡した際の返り値	ok	有	無	git 検索	利用しているが、返り値の文言が変更されただけなので、修正不要。
is_object() と _PHP_Incomplete_Class	ok	無	無	git 検索	-
定義されていない定数のエラーレベル変更	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。文字列に空のインデックス演算子が使われているかをチェックする必要がある。
Windows サポート	-	-	-	-	古い Windows がサポートされなくなっただけなので、修正不要。
trait のプロパティの値チェック	ok	無	無	git 検索	-
object をクラス名に使う	ok	無	無	git 検索	-
NetWare サポート	-	-	-	-	サポートされなくなっただけなので、修正不要。
array_unique() 関数を SORT_STRING と使う場合	ok	有	無	git 検索	SORT_STRING と合わせて利用していないので、修正不要。
bcmod() の小数点に対する挙動変更	ok	無	無	git 検索	-
ハッシュ関数と非暗号化ハッシュ	ok	無	無	git 検索	-

json_decode() 関数のオプション	ok	有	無	g it 検 索	パラメータに NULL を渡していないので、修正不要。
rand() と mt_rand() の出力	ok	有	無	g it 検 索	乱数発生させるアルゴリズムの変更なので、処理に影響はなく、修正なし。
sql.safe_mode の ini 設定削除	ok	無	無	g it 検 索	-
date_parse() と date_parse_from_format() 関数への変更	ok	無	無	g it 検 索	-

変更された関数 → PHP 公式に変更点の記載無し

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	修正の必要有無	チェック方法	備考
-	-	-	-	-	-

## PHP 7.0.x から PHP 7.1.x への移行

下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Github 内確認	修正の必要有無	利用有無	チェック方法	備考

ユーザ定義の関数に渡す引数が足りない場合に Error が発生する	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。ユーザ定義関数の洗い出しが必要。
assert() - 最初の引数に文字列を渡した場合	ok	無	無	grep -lr 'assert' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。
compact()	ok	無	無	grep -lr 'compact' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。
extract()	ok	有	無	grep -lr 'extract' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。関数は利用しているが動的呼び出しではないので修正不要。 <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/core/controller.php#L105">https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/core/controller.php#L105</a>
func_get_args()	ok	無	無	grep -lr 'func_get_args' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。
func_get_arg()	ok	無	無	grep -lr 'func_get_arg' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。
func_num_args()	ok	無	無	grep -lr 'func_num_args' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。
get_defined_vars()	ok	有	無	grep -lr 'get_defined_vars' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。関数は利用しているが動的呼び出しではないので修正不要。 <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/view/common/variables.html#L2">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/view/common/variables.html#L2</a>
mb_parse_str() - 引数が一つだけの場合	ok	無	無	grep -lr 'mb_parse_str' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。



parse_str() - 引数が一つ だけの場合	ok	有	無	grep -lr 'parse_str' blog/	この関数の動的呼び出しのみ禁止。関数は利用しているが動的呼び出しではないので修正不要。 <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/request.php#L31">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/request.php#L31</a>
void	ok	無	無	git 検索	この名前をクラスやインターフェイスやトレイトの名前として使えなくなった。
iterable	ok	無	無	git 検索	この名前をクラスやインターフェイスやトレイトの名前として使えなくなった。
数値形式文字列の変換が科学記法に対応	-	-	-	-	何かが利用できなくなる訳でないので、修正不要。
mt_rand() の アルゴリズムの修正	ok	有	無	git 検索	乱数発生させるアルゴリズムの修正版を利用するように変更された。mt_srand()を利用して seed に依存する戻り値を利用している場合は影響を受けるが、そのような利用はされていないので修正不要。 <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/lib/CaptchaImage.php#L71">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/lib/CaptchaImage.php#L71</a>
rand() と srand() が、 それぞれ mt_rand() と mt_srand() のエイリアス となる	ok	有	無	git 検索	エイリアスされるだけなので、修正不要。
ASCII 制御 文字 delete は識別子と して使えない	ok	無	無	grep -lr '0x7F' blog/	-
error_log に syslog を指 定した場合 の変更	-	-	-	-	エラーログのレベルが統一されるだけなので、修正不要。

未完成のオブジェクトのデストラクタは呼び出されない	-	-	-	-	デストラクタが呼び出されなくなるだけなので、修正不要。
参照渡し引数の call_user_func() での扱い	ok	有	無	git 検索	引数を参照渡しで受け取る関数を call_user_func から呼んだ場合に例外が発生するようになったが、警告を出すだけで処理はそのまま継続されるので修正不要。 <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/core/my_sqli_wrap.php#L120">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/core/my_sqli_wrap.php#L120</a>
文字列における空のインデックス演算子はサポートしない	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。文字列に空のインデックス演算子が使われているかをチェックする必要がある。
空文字列に対して、文字列インデックス経由で値を設定する操作	-	-	-	-	検索方法が難しいため保留。文字列の初期値に空文字を使っていて直後に文字列インデックスを利用している箇所を洗い出して、確認する必要がある。
session.entropy_file	ok	無	無	grep -lr 'session.entropy_file' blog/	この ini 項目が削除された
session.entropy_length	ok	無	無	grep -lr 'session.entropy_length' blog/	この ini 項目が削除された
session.hash_function	ok	無	無	grep -lr 'session.hash_function' blog/	この ini 項目が削除された

session.hash_bits_per_character	ok	無	無	grep -lr 'session.hash_bits_per_character' blog/	この ini 項目が削除された
参照による代入で自動的に作られる配列の要素の並び順の変更	ok	無	無	grep -lr '=&' blog/	-
同値な要素の並び順	-	-	-	-	何かが利用できなくなる訳でないので、修正不要。
E_RECOVERABLE エラーのエラーメッセージ	-	-	-	-	既存エラーメッセージ文が変更されただけなので、修正不要。
unserialize() 関数の \$options パラメータ	ok	無	無	git 検索	-
DateTime クラスのコンストラクタに、マイクロ秒も組み込まれる	-	-	-	-	何かが利用できなくなる訳でないので、修正不要。
致命的なエラーが Error 例外に変換される	-	-	-	-	既存エラーの吐き方が変更されただけなので、修正不要。
字句的に束縛される変数は、名前を再利用できない	ok	無	無	grep -lr 'use' blog/	-

long2ip() のパラメータタイプの変更	ok	無	無	git 検索	-
JSON のエンコードとデコード	ok	無	無	grep -lr 'JSON_UNESCAPED_UNICODE' ./	-
mb_ereg() および mb_eregi() 関数の引数のセマンティクスの変更	ok	無	無	grep -lr 'mb_ereg' ./	-
sslv2 ストリームのサポートの削除	ok	無	無	grep -lr 'openssl' ./	-

#### 変更された関数

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	修正の必要有無	チエック方法	備考
getopt() に、オプションの第三引数が追加されました	ok	無	無	git 検索	-
getenv() の引数が必須ではなくなりました	ok	無	無	git 検索	-
get_headers() に新たなパラメータが追加されました	ok	無	無	git 検索	-

output_reset_rewrite_vars() は、セッション URL リライト変数をリセットしなくなりました	ok	無	無	git 検 索	-
parse_url() がより厳格になり、RFC3986 をサポートするようになりました	ok	有	無	git 検 索	何かが利用できなくなる訳でない ので、修正不要。
unpack() にオプションの第三引数が追加されました	ok	無	無	git 検 索	-
file_get_contents() 関数は、ストリームがシーク可能な場合、負のシークオフセットを受け入れるようになりました	ok	有	無	git 検 索	何かが利用できなくなる訳でない ので、修正不要。
tempnam() がシステムの temp ディレクトリを返す場合に、notice を発行するようになりました	ok	無	無	git 検 索	-
json_encode() に新しいオプション JSON_UNESCAPED_LINE_TERMINATORS が追加されました	ok	有	無	git 検 索	何かが利用できなくなる訳でない ので、修正不要。
mb_ereg() が無効なバイト列を拒否するようになりました	ok	無	無	git 検 索	-
mb_ereg_replace() が無効なバイト列を拒否するようになりました	ok	無	無	git 検 索	-
PostgreSQL 用の PDO::lastInsertId() は、現在のセッション (postgres コネクション) で nextval がまだ呼ばれていない場合にエラーが発生するようになりました	ok	有	無	git 検 索	セッション中に nextval が呼ばれているかどうかによってエラーが発生するものなので、確認するならばテストで考えたいが、発生条件を作れるのか不明なため、保留。


pg_last_notice() で、オプションのパラメータを使って操作を指定できるようになりました	ok	無	無	git 検 索	-
pg_fetch_all() にオプションの第二引数が追加されました	ok	無	無	git 検 索	-
pg_select() にオプションの第四引数が追加されました	ok	無	無	git 検 索	-
session_start() 関数は、セッションを開始できなかった場合、FALSE を返し、\$_SESSION を初期化することはなくなりました	ok	有	無	git 検 索	何かが利用できなくなる訳でない ので、修正不要。

## PHP 5.6.x から PHP 7.0.x への移行

下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Github 内確認	利 用 有 無	チェック方法	備考
set_exception_handler	:white_checkmark:	有	メソッドの git 内検索	<a href="https://github.com/fc2blog/blog/search?q=set+exception+handler&amp;unscoped_q=set+exception+handler">https://github.com/fc2blog/blog/search?q=set+exception+handler&amp;unscoped_q=set+exception+handler</a>  <code>set_exception_handler()</code> が常に <code>Exception</code> オブジェクトを受け取るとは限らない変更点は利用箇所なし
list	:white_checkmark:	有	<code>grep -r "list(" ./*</code>	<a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/core/app.php#L371">https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/core/app.php#L371</a>  list を使っているが、□との組み合わせではないので大丈夫

関数のパラメータを括弧で囲んでもその振る舞いは変わらない			<p>検索方法が難しいため保留。また下記の通り警告が出るだけのため挙動には影響なし。</p> <p>『PHP 5 では、関数のパラメータを冗長な括弧で囲んでおくと、関数のパラメータを参照渡しにした場合の警告を抑止することができました。PHP 7 では、たとえば括弧で囲んでも警告が常に発生します。』</p>
<a href="#">foreach</a> は内部の配列ポインタを変更しない	:white_check_mark:	無	grep -r "foreach" ./*  grep "&"
<a href="#">integer</a> の取り扱いの変更	:white_check_mark:	<p>負のビットシフト</p> <p>grep -r "&lt;&lt;" ./*  grep -v "&lt;&lt;&lt;"</p> <p>grep -r "&gt;&gt;" ./*</p> <p>ゼロ除算の挙動の変更</p> <p>grep -r "/0" ./*  grep php</p> <p>grep -r "%0" ./*  grep php</p>	
文字列の取り扱いの変更	:white_check_mark:	<p>有</p> <p>十六進数形式の文字列は数値とはみなさない</p> <p>grep -r "0x" ./*</p> <p>¥u/ がエラーの原因になることがある</p> <p>grep -r "u{" ./*</p>	<p><a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/lib/CaptchaImage.php#L163-L166">https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/lib/CaptchaImage.php#L163-L166</a></p> <p>上記はあるけど数値としては利用していないため問題なし</p>

<p>削除された関数</p>	<p>:white_check_mark:</p>	<p><a href="#">call user method()</a> および <a href="#">call user method array()</a></p> <pre>grep -r "call_user_method" ./*</pre> <p>ereg* 系のすべての関数</p> <pre>grep -r "ereg(" ./*  grep -v "js"</pre> <pre>grep -r "ereg_" ./*  grep -v "js"</pre> <p><a href="#">mccrypt</a> のエイリアス</p> <pre>grep -r "mccrypt_generic_end" ./*</pre> <p>すべての ext/mysql 関数</p> <pre>grep -r "mysql" ./*</pre> <p><a href="#">intl</a> のエイリアス</p> <pre>grep -r "datefmt_set_timezone_id" ./*</pre> <pre>grep -r "setTimeZoneID()" ./*</pre> <p> <a href="#">set magic quotes runtime()</a></p> <pre>grep -r "set_magic_quotes" ./*</pre> <p><a href="#">set socket blocking()</a></p> <pre>grep -r "blocking" ./* -l</pre>	
----------------	---------------------------	--	--



		<p>PHP-FPM における <a href="#">dl()</a></p> <pre>grep -r "dl(" ./* -l</pre> <p><a href="#">GD Type1</a> 関数群</p> <pre>grep -r "imagepsbbox" ./*</pre>	
削除された INI 項目	:white_check_mark:	<p>削除された機能</p> <pre>grep -r "always_populate_raw_post_data" ./*</pre> <pre>grep -r "asp_tags" ./*</pre>	

<p>下位互換性のないその他の変更</p>	<p>:white_check_mark:</p>	<p>新しいオブジェクトを参照渡しで代入できない</p> <p>&amp;での検索で確認済み</p> <p>無効なクラス名、インターフェイス名、トレイト名</p> <p>保留</p> <p>ASP タグと script タグの廃止</p> <pre>grep -r "%&gt;" ./* -l</pre> <p>非互換のコンテキストからの呼び出しの削除</p> <p>Notice を吐くだけなので保留</p> <p><a href="#">yield</a> が右代入演算子に</p> <pre>grep -r "yield" ./* -l</pre> <p>同じ名前のパラメータをひとつの関数に複数定義できない</p> <p>保留</p> <p>引数を調べる関数は、パラメータの <i>その時点での</i> 値を報告する</p> <pre>grep -r "func_get" ./* -l</pre> <pre>grep -r "debug_backtrace" ./* -l</pre>	
-----------------------	---------------------------	--	--

<https://github.com/fc2blog/blog/blob/master/app/core/debug.php#L31>

にあるが引数を渡した際に  
戻り値がかわってしまうとい  
うもので今回は特に引数を  
渡していないため問題なし

Switch 文に複数の default  
ブロックを書けない

```
grep -r "switch" ./* -l  
|grep php
```

下記を目視確認

☞ Click here to expand...

./app/core/my\_sqli\_wrap.php

./app/core/app.php

./app/core/debug.php

./app/core/pdo\_wrap.php

./app/core/request.php

./app/core/html.php

./app/config/fc2\_default\_css.php

./app/config/fc2\_default\_template.php

./app/controller/admin/blog\_templates\_controller.php

		<p>./app/controller/admin/tags_controller.php</p> <p>./app/controller/admin/entries_controller.php</p> <p>./app/controller/admin/comments_controller.php</p> <p>./app/controller/admin/common_controller.php</p> <p>./app/controller/admin/files_controller.php</p> <p>./app/controller/user/entries_controller.php</p> <p>./app/controller/user/common_controller.php</p> <p>./app/model/model.php</p> <p>./app/model/validate.php</p> <p>./app/model/blogs_model.php</p> <p><a href="#">\$HTTP_RAW_POST_DATA</a> の削除</p> <pre>grep -r "HTTP_RAW_POST_DATA" ./* -l</pre> <p>JSON 拡張モジュールが JSOND に置き換わる</p> <p>保留</p>	
--	--	---	--

		<p>内部関数がオーバーフローしたときの挙動</p> <p>浮動小数点数値が大きすぎて整数として表せない場合にのみに起こる事象で、warning 発生に null が返るため問題なし</p> <p>カスタムセッションハンドラの戻り値の修正</p> <p>保留</p> <p>同値な要素の並び順</p> <p>保留</p> <p>break 文と switch 文の位置の違い</p> <p>検出されるタイミングが変わるだけのため問題なし</p> <p>Mhash はもう拡張機能ではありません</p> <p>grep -r "extension_loaded" ./* -l</p> <p>declare(ticks)</p> <p>grep -r "declare" ./* -l</p>	
--	--	---	--

変更された関数

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	チェック方法	備考
-----	------------------	------	--------	----

<a href="#">debug_zval_dump()</a>	:white_heck_mark:	無	grep -r "debug_zval_dump" ./* -l	
<a href="#">dirname()</a>	:white_heck_mark:	無	grep -r "dirname" ./* -	該当箇所あるが第二引数が追加されただけなので問題なし
<a href="#">getrusage()</a>	:white_heck_mark:	無		Windows でも利用できるようになっただけのため問題なし
<a href="#">mktime()</a> <a href="#">gmmktime()</a>	:white_heck_mark:	有	grep -r "mktime" ./* -l grep -r "gmmktime" ./* -l	<a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/app.php#L108">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/app.php#L108</a> にあるが is_dst パラメータの利用箇所なし
<a href="#">preg_replace()</a>	:white_heck_mark:	無	grep -r "preg_replace" ./*  grep "¥e"	
<a href="#">setlocale()</a>	:white_heck_mark:	有	grep -r "setlocale" ./* -l	category を文字列で渡すことができなくなりました。定数 LC_* を指定する必要がありますが、LC で渡していたため問題なし。 <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/common_functions.php#L166">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/common_functions.php#L166</a>
<a href="#">exec()</a> <a href="#">system()</a> <a href="#">passthru()</a>				NULL バイト攻撃に対応しただけなので問題なし

<a href="#">shmop_open()</a>	:white_heck_mark:	無	grep -r "shmop_open" ./* -l	
<a href="#">substr()</a>				文字列の長さが開始位置と等しい場合に空文字列を返すようになっただけのため問題なし
<a href="#">xml_parser_free()</a>	:white_heck_mark:	無	grep -r "xml_parser_free" ./* -l	

## PHP 5.5.x から PHP 5.6.x への移行

下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	チェック方法	備考
配列リテラルを用いてクラスのプロパティに配列を設定した場合、配列のキーが上書きされない				以前のバージョンでは、クラスのプロパティとして宣言されている配列で明示的なキーと暗黙のキーが混在している場合に、明示的に指定したキーと暗黙の数値キーが重複すると、黙って上書きされていました。以下に、例を示します。  とあるためそのような使い方をしていなければ問題なし

<p><a href="#">json_decode()</a> が、より厳格に</p>				<p>JSON リテラル <i>true</i>、<i>false</i> および <i>null</i> について、すべて小文字のものしか受け付けなくなりました。これは、JSON の仕様に基づくものです。小文字以外の場合は、<a href="#">json_last_error()</a> にエラーが設定されます。以前のバージョンの <a href="#">json_decode()</a> は、大文字が混ざっているものでも受け付けていました。</p> <p>とあるため、テストでカバー予定。</p>
<p>ストリームラッパーが、SSL/TLS を使っている場合のピア証明書とホスト名の検証にデフォルトで対応</p>				<p>暗号化されたすべてのクライアントストリームで、ピア検証がデフォルトで有効になりました。デフォルトでは、OpenSSL のデフォルト CA バンドルを使ってピア証明書を検証します。たいいてい場合は、正しい SSL 証明書を持つサーバーと通信するならこれを変更する必要はありません。OpenSSL が、よく知られた CA バンドルを使うように設定されているからです。</p> <p>とのことでテストでカバー予定。</p>
<p><a href="#">GMP</a> リソースがオブジェクトに</p>	:white_check_mark:	無	<pre>grep -r "is_resource" ./* -I</pre>	
<p><a href="#">Mcrypt</a> 関数は、有効なキーと IV を要求する</p>	:white_check_mark:	無	<pre>grep -r "mcrypt_" ./* -I</pre>	



<a href="#">cURL</a> でのファイルアップロード	:white_check_mark:	無	grep -r "@file" ./* -l	
-----------------------------------	--------------------	---	------------------------	--

### 変更された関数

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	チェック方法	備考
<a href="#">crypt()</a>	:white_check_mark:	無	grep -r "cypt" ./* -l	
<a href="#">substr_compare()</a>	:white_check_mark:	無	grep -r "substr_compare" ./* -l	
<a href="#">unserialize()</a>	:white_check_mark:	無	grep -r "unserialize" ./* -l	
<a href="#">OpenSSL</a>	:white_check_mark:	無	<a href="#">stream_socket_enable_crypto()</a> grep -r "stream_socket_enable_crypto" ./* -l	
<a href="#">PostgreSQL</a>				MYSQL 利用のため問題なし
<a href="#">Reflection</a>	:white_check_mark:	無	grep -r "newInstanceWithoutConstructor" ./* -l	
<a href="#">XMLReader</a>	:white_check_mark:	無	grep -r "XMLReader" ./* -l	

## PHP 5.4.x から PHP 5.5.x への移行

### 下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	チェック方法	備考
-----	------------------	------	--------	----

Windows XP および 2003 のサポートの終了				Windows XP および 2003 はサポートされなくなります。Windows 版の PHP は、Windows Vista 以降でしか動かなくなります。
大文字小文字を区別しない比較がロケールに依存しなくなる				日本語や英語のため問題なし
<a href="#">pack()</a> と <a href="#">unpack()</a> の変更	:white_check_mark:	無	grep -r "unpack" ./* -I	変更がありそうな unpack の利用なし
<a href="#">json_encode()</a> 関数に対する変更				テストにてカバー
PHP ロゴの GUID の削除	:white_check_mark:	無	grep -r "logo_guid" ./* -I	
内部的な実行方法の変更	:white_check_mark:	無	grep -r "zend_execute" ./* -I	

#### 変更された関数

変更点	FC2 の Github 内確認	利用有無	チェック方法	備考
<a href="#">set_error_handler()</a>	:white_check_mark:	無	grep -r "set_error_handler" ./* -I	
<a href="#">MessageFormatter::format()</a>	:white_check_mark:	無	grep -r "MessageFormatter" ./* -I	
<a href="#">IntlDateFormatter::</a> 関連	:white_check_mark:	無	grep -r "IntlDateFormatter" ./* -I	

## PHP 5.3.x から PHP 5.4.x への移行

### 下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の Gith ub 内確 認	利 用 有 無  チェック 方法	備考
<a href="#">セーフモード</a>			保留
<a href="#">マジッククォート</a>			php7 対応時に対応しテストでカバー
<a href="#">register_globals</a> <a href="#">register long arrays</a> の削除	:white check_ mark :	無  grep -r "regist er_" /* -	
mbstring.script_encoding が削除	:white check_ mark :	無  grep -r "script_ encodin g" /* - 	
<a href="#">呼び出し時の参照渡し</a> をサポート終了			リファレンス私(&)の利用なし
<a href="#">break</a> と <a href="#">continue</a> への引数として、変数は使えなくなった			
<a href="#">Date 拡張モジュール</a> において、TZ 環境変数によるタイムゾーンの設定をサポートしなくなりました。			デフォルトのタイムゾーンなら問題なし
\$a が文字列の場合に非数値のオフセット (たとえば \$a['foo']) を指定したときの <a href="#">isset()</a> の戻り値は false、そして <a href="#">empty()</a> の戻り値は true となりました。			テストにてカバー
配列を文字列に変換しようとする と E_NOTICE が発生			Notice が出るだけのため保留

<p>NULL、FALSE あるいは空文字列にプロパティを追加してオブジェクトに変換</p>			<p>これまでのような E_STRICT エラーではなく warning が発生するようになりました。</p> <p>だけのため問題なし</p>
<p><a href="#">ハッシュアルゴリズム</a> Salsa10 および Salsa20 が削除されました。</p>			<p>利用箇所なし</p>
<p><a href="#">array_combine()</a></p>	<pre>:white_checkmark:</pre>	<pre>grep -r "array_combine" ./* -l</pre>	
<p><a href="#">htmlentities()</a></p>		<p>有</p>	<p><a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/common_functions.php#L31">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/common_functions.php#L31</a></p> <p>にあるが、</p> <p>アジアの文字に対して使ったときに E_STRICT を発行するようになりました。この場合の <a href="#">htmlentities()</a> の挙動が <a href="#">htmlspecialchars()</a> (こちらは以前からそうになっていた) と同じになりました。</p> <p>とのことで、問題なし。</p>

<a href="#">ob_start()</a>		有	<a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/controller.php#L47">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/controller.php#L47</a>  <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/controller.php#L180">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e0600001103ac38779d0d1/app/core/controller.php#L180</a>  で利用されているが、第三引数の利用なしのため問題なし
<a href="#">trait</a>	:white_checkmark:	無	削除されたメソッドは予約語となり、関数名やクラス名などの識別子の名前として使えなくなったが利用箇所なし
<a href="#">callabletrait</a>	:white_checkmark:	無	削除されたメソッドは予約語となり、関数名やクラス名などの識別子の名前として使えなくなったが利用箇所なし
<a href="#">insteadof</a>	:white_checkmark:	無	削除されたメソッドは予約語となり、関数名やクラス名などの識別子の名前として使えなくなったが利用箇所なし
<a href="#">define_syslog_variables()</a>	:white_checkmark:	無	削除されたメソッドだが利用箇所なし

<a href="#">import request variables()</a>	:white_check_mark	無	grep -r "import _request_variables" ./* -l	削除されたメソッドだが利用箇所なし
<a href="#">session is registered()</a> <a href="#">session register()</a> <a href="#">session unregister()</a>	:white_check_mark	無	grep -r "session_is_registered" ./* -l grep -r "session_register" ./* -l grep -r "session_unregister" ./* -l	削除されたメソッドだが利用箇所なし
<a href="#">mysql_bind_param()</a> , <a href="#">mysql_bind_result()</a> , <a href="#">mysql_client_encoding()</a> , <a href="#">mysql_fetch()</a> , <a href="#">mysql_param_count()</a> , <a href="#">mysql_get_metadata()</a> , <a href="#">mysql_send_long_data()</a> , mysql::client_encoding() および mysql_stmt::stmt()	:white_check_mark	無	grep -r "mysql_" ./* -l	削除されたメソッドだが利用箇所なし

### 変更された関数


変更点	FC2 の Github 内確認	チ エ ツ ク 方 法 無	備考

<a href="#">debug_backtrace()</a> と <a href="#">debug_print_backtrace()</a>			<p>オプションのパラメータ <code>limit</code> が <a href="#">debug_backtrace()</a> と <a href="#">debug_print_backtrace()</a> に追加され、返すスタックフレームの量を制限できるようになりました。</p> <p>とのことで問題なし</p>
<a href="#">is_link()</a>			<p><a href="#">is_link()</a> が Windows Vista 以降でのシンボリックリンクに対しても適切に機能するようになりました。それより前の Windows ではシンボリックリンクをサポートしていません。</p> <p>とのことで問題なし。</p>
<a href="#">parse_url()</a>			<p><a href="#">parse_url()</a> が、スキームが省略されていてコンポーネント区切り文字から始まるホスト名を認識するようになりました。PHP 5.4.7 以降で対応しています。</p> <p>とのことで問題なし</p>
OpenSSL			<p><code>no padding</code> オプションが <a href="#">openssl_encrypt()</a> および <a href="#">openssl_decrypt()</a> に追加されました。</p> <p>とのことで問題なし</p>
Intl			<p><a href="#">idn_to_ascii()</a> と <a href="#">idn_to_utf8()</a> に二つのパラメータが追加されました。ひとつは変化形 (IDNA 2003 あるいは UTS #46) を指定するものです。もうひとつは参照渡しで、UTS #46 を選択した場合の操作の詳細を返します。</p> <p>とのことで問題なし</p>

## PHP 5.2.x から PHP 5.3.x への移行

下位互換性のない変更点

変更点	FC2 の	希 用	チェック方法	備考
-----	----------	--------	--------	----

	Github 内 確認	有 無	
引数を解釈する内部 API が、PHP 5.3.x に同梱されている全ての拡張機能に適用されるように			互換性のないパラメーターが渡された場合、この引数を解釈する API は NULL を関数に返させます。  とのことで問題なし
<a href="#">clearstatcache()</a>	:white _check_ mark:	無	grep -r "clearstatcache" ./* -l
<a href="#">realpath()</a>	:white _check_ mark:	無	grep -r "realpath" ./* -l   確認したい <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/config/dir.php#L5">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/config/dir.php#L5</a> <a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/core/bootstrap.php#L4">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/core/bootstrap.php#L4</a> で利用 <a href="#">realpath()</a> 関数はプラットフォーム依存でなくなり、全てのプラットフォーム上で同じ動作をするようになりました。その結果、 <code>_FILE_ . "/../x"</code> のような無効な相対パスは一切動作しなくなりました。
<a href="#">call_user_func()</a>	:white _check_ mark:	無	grep -r "call_user_func" ./* -l



<p><a href="#">natsort()</a>, <a href="#">natcasesort()</a>, <a href="#">usort()</a>, <a href="#">uasort()</a>, <a href="#">uksort()</a>, <a href="#">array_flip()</a></p> <p><a href="#">array_unique()</a></p>	<p>:white _chec k_mar k:</p>	<pre>grep -r "natsort" ./* -l grep -r "natcasesort" ./* -l grep -r "usort" ./* -l grep -r "uasort" ./* -l grep -r "uksort" ./* -l grep -r "array_flip" ./* -l grep -r "array_unique" ./* -l</pre>	<p>array_flip</p> <p><a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/validate.php#L156">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/validate.php#L156</a></p> <p>引数がオブジェクトでなければ問題なし</p> <p>テストでカバー</p> <p>array_unique</p> <p><a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/entry_tags_model.php#L79">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/entry_tags_model.php#L79</a></p> <p><a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/validate.php#L286">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/validate.php#L286</a></p> <p><a href="https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/entry_categories_model.php#L35">https://github.com/fc2blog/blog/blob/5a23820253810e4404e060001103ac38779d0d1/app/model/entry_categories_model.php#L35</a></p>
<p>引数を参照渡しする関数に値を渡した場合の振る舞いが変更</p>	<p>無</p>	<p>無</p>	<p>リファレンス渡しは利用なしのため問題なし</p>
<p><a href="#">mysql_connect()</a></p>	<p>:white _chec k_mar k:</p>	<pre>grep -r "mysql_connect" ./* -l</pre>	<p>無</p>

<p>新しい mysqlnd ライブラリは、mysql の設定ファイル (my.cnf/my.ini) を読み込まなく</p>	<pre>:white _chec k_mar k:</pre>	<pre>grep -r "MYSQL_ATT R_READ_DEFA ULT_FILE" ./ * -l grep -r "MYSQL_ATT R_READ_DEFA ULT_GROUP" . /* -l</pre>	
<p><a href="#">SplFileInfo</a> クラス</p>	<pre>:white _chec k_mar k:</pre>	<pre>grep -r "SplFileInfo" ./* -l</pre>	
<p><a href="#">toString()</a></p>	<pre>:white _chec k_mar k:</pre>	<pre>grep -r "_toString" ./* -l</pre>	
<p><a href="#">_get()</a>, <a href="#">_set()</a>, <a href="#">_isset()</a>, <a href="#">_unset()</a></p> <p><a href="#">_call()</a> は常に public にすべきされます。</p>			<p>以下のマジックメソッド <a href="#">_get()</a>, <a href="#">_set()</a>, <a href="#">_isset()</a>, <a href="#">_unset()</a> および <a href="#">_call()</a> は常に public にすべきです。また、static でないメソッドとしても定義できます。メソッドのシグナチャは強制されます。</p> <p>とのことですが問題なし</p> <p>マジックメソッド <a href="#">_call()</a> は、private や protected のメソッドに対するアクセスでも呼び出されるようになりました。</p> <p>とのことですが、こちらも問題なし</p>
<p><a href="#">func_get_arg()</a>, <a href="#">func_get_args()</a> および <a href="#">func_num_args()</a></p>	<pre>:white _chec k_mar k:</pre>	<pre>grep -r "func_get_arg" ./ * -l grep -r "func_num_arg s" ./ * -l</pre>	

<p>MHASH 拡張モジュール用の抽象化レイヤー</p>			<p>MHASH 拡張モジュール用の抽象化レイヤーができ、Hash 拡張モジュールをラップできるようになりました。しかし、すべてのアルゴリズムをサポートしているわけではありません。主なところでは s2k ハッシュアルゴリズムには非対応です。つまり、s2k ハッシュは PHP 5.3.0 以降では使えないということです。</p> <p>とのことですが問題なし</p>
<p><a href="#">goto</a></p>	<p>:white _check mark:</p>	<p>無 grep -r "goto" ./*  grep -v "gotoToday"  grep -v "goto_home"  grep -v "goto_top"  grep php</p>	
<p><a href="#">namespace</a></p>	<p>:white _check mark:</p>	<p>無 grep -r "namespace" . /* -l</p>	